

- 問1 ガンディーが指導したインドの独立運動において、イギリスによる塩の専売に抗議して行われた象徴的な行動を何という？
- 問2 平塚らいてうの活動が象徴するような、女性の社会的地位の向上と権利の獲得を目指す運動を何という？
- 問3 1922年に結成され、小作料の引き下げなどを求めて活動した農民団体の組織を何という？
- 問4 大正時代に、憲政擁護運動などが高まり、民主的な政治を求める動きが活発になった社会状況を何という？
- 問5 1919年、ベルサイユ条約で日本の山東省権益継承が決まったことに反対して、中国で起こった大規模な反日運動を何という？
- 問6 1917年にロシアで発生した、社会主義政権が誕生するきっかけとなった出来事を何という？
- 問7 大正デモクラシーの時代、民衆の意思を政治に反映させようとする運動のよりどころとなった、明治時代に制定された根本法典は何？
- 問8 吉野作造が唱えた民本主義において、政治は最終的に何を最優先すべきであるとされた？
- 問9 平民宰相の原敬が、首相就任時に持っていた公的な身分は？
- 問10 平塚らいてうが、女性の政治的・社会的権利を確立するために設立した組織は何という？
- 問11 藩閥政治を批判し、憲政の擁護を掲げて行われた運動を何という？
- 問12 大正時代に平塚らいてうが中心となって活動した、女性の地位向上を目指した雑誌を何という？
- 問13 ワシントン会議で合意された、太平洋地域の軍備制限に関する取り決めに何という？
- 問14 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を政党员で組織した内閣を何という？
- 問15 第一次世界大戦後の軍縮を議論するために、1921年からアメリカで開かれた国際会議を何という？
- 問16 1925年に制定され、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるようになった法律を何という？
- 問17 1932年に犬養毅首相が殺害され、政党内閣の時代が終わりを迎えるきっかけとなった事件を何という？
- 問18 大正時代から昭和初期にかけて、国民が人間らしく生きる権利を保障するために掲げられた権利を何という？
- 問19 ロシア革命の勢力拡大を恐れ、日本やアメリカなどの列強諸国が干渉するためにロシア東部へ軍隊を派遣した出来事を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 塩の行進	1930年、ガンディーは数百キロの道のりを歩いて海岸まで行き、自ら海水を煮て塩を作る「塩の行進」を行いました。これはイギリスの植民地支配に対する静かながら強力な抵抗の意思表示であり、インド全土の民衆を勇気づけました。
問2	答え 女性参政権運動	当初は文学的な自己主張から始まった運動でしたが、やがて平塚らいてうらは政治に関わる権利を求める運動へと発展させました。1920年代には新婦人協会などが結成され、女性にも選挙権を付与するよう国に強く働きかけました。
問3	答え 日本農民組合	賀川豊彦らが中心となって結成した日本農民組合は、日本初の全国的な農民運動組織です。地主に対して団結して交渉を行うことで、農民の権利を守ろうとしました。各地で小作争議が頻発するきっかけとなりました。
問4	答え 大正デモクラシー	大正デモクラシーは、吉野作造の民本主義などの思想が広まり、普通選挙の実施や政党内閣の実現を求める動きが盛んになった時代状況を指します。言論の自由や社会運動が活発化し、人々の政治への関心が高まりました。
問5	答え 五・四運動	1919年5月4日、北京の学生が日本の権益継承に抗議するデモを行い、それが全国的なストライキやボイコット運動へと発展しました。これは中国のナショナリズムを大きく刺激し、近代中国の歴史における重要な転換点となりました。
問6	答え ロシア革命	1917年、労働者や兵士を中心とする民衆が蜂起してロマノフ王朝が倒れ、その後レーニンらボリシェヴィキが指導する世界初の社会主義政権が樹立されました。この革命の影響により、国際社会には社会主義体制への警戒感が広がり、多くの国が干渉を試みました。
問7	答え 大日本帝国憲法	天皇を国家元首とし、統治権を天皇に帰属させる仕組みを定めていました。しかし、大正時代に入ると、この憲法が定める議会制度などを活用し、民衆の声を政治に届ける「大正デモクラシー」の動きが活発化しました。吉野作造らの論者は、憲法の枠組みの中でも解釈次第で議会政治を発展させられると考えました。
問8	答え 民衆の利益	吉野作造は、天皇主権という日本の枠組みの中で、いかに民主的な政治を実現するかを模索しました。その結果、主権の所在を問うよりも、政治を行う目的が「民衆の利益」にかなっているかどうか、そして民衆が政治に影響を与えられるかという点を重視すべきだと説きました。
問9	答え 衆議院議員	原敬は、爵位を持たない一般国民出身の衆議院議員でありながら首相の座に就きました。そのため「平民宰相」と呼ばれ、国民から親近感をもって迎えられました。政党政治の象徴として、国民の声が直接政治に反映されることへの期待が込められていました。
問10	答え 新婦人協会	新婦人協会は、女性の政治参加を禁止していた治安警察法第5条の改正や、女性の社会進出を阻む法律の改善を目指しました。平塚らいてうは、市川房枝らと協力して署名運動を行い、政治の場へ女性の声を届けようとしていました。これは、日本の女性運動が個人的な自己主張の段階から、組織的・政治的な権利要求の段階へ移行したことを示しています。
問11	答え 第一次護憲運動	1912年、陸軍が内閣を崩壊させたことに反発し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって「憲政擁護」を訴える運動を開始しました。民衆もこれに共鳴し、大規模なデモが行われました。結果として、藩閥の指導者であった桂太郎の内閣は退陣を余儀なくされ、政党政治の重要性が改めて強調されることとなりました。
問12	答え 青鞜	1911年に平塚らいてうを中心に創刊され、「原始、女性は太陽であった」という言葉で始まる発刊の言葉が有名です。女性の権利や社会進出について論じ、多くの女性作家や活動家を輩出しました。
問13	答え 海軍の軍縮	ワシントン会議では、主力艦の保有制限が合意され、日本・アメリカ・イギリスなどの軍艦保有量に一定の枠が設けられました。これにより一時的に海軍の軍備競争が緩和されました。
問14	答え 政党内閣	政党内閣は、議会政治を重んじ、衆議院で勢力を持つ政党の力を反映して運営されます。日本で初めて本格的な政党内閣を組織したのは原敬です。選挙で選ばれた議員たちが政策を決定する仕組みが整備されました。
問15	答え ワシントン会議	1921年から1922年にかけてワシントンで開催されました。この会議では、主力艦の保有比率を制限する海軍軍縮条約や、太平洋の現状維持を約束する四力国条約などが結ばれました。各国の軍備競争を抑え、アジア・太平洋地域の国際秩序を安定させることを目的としていました。
問16	答え 普通選挙法	1925年に制定された普通選挙法により、それまであった「一定額以上の納税」という条件が撤廃されました。これにより、満25歳以上のすべての日本男子が衆議院議員の選挙権を持つようになりました。しかし、同時に治安維持法が成立し、自由な政治活動が制限される側面もありました。
問17	答え 五・一五事件	五・一五事件は、海軍の青年将校らが犬養毅首相を官邸で射殺した事件です。これにより「憲政の常道」といわれた政党内閣の時代は終止符が打たれました。
問18	答え 生存権	生存権とは、国民が「健康で文化的な最低限度の生活」を送る権利のことです。大正時代から人々の権利意識が高まり、後に日本国憲法にも盛り込まれました。この権利は、生活を維持するための公的な支援や、労働条件の改善を求める根拠となりました。
問19	答え シベリア出兵	1918年、日本やアメリカ、イギリスなどは、革命政府に対抗する勢力を支援し、革命の封じ込めを図るためにシベリアへ軍隊を送りました。日本は当初の予想を超えて長期間駐留し、多くの兵力と資金を投入しました。